

情報発信
業向け
企業
や携帯
店携

QRコード不要

サンプラスが新システム

ソフト開発のサンプラス（静岡県長泉町、大田黒敦雄社長）は企業や店舗の営業支援向けの情報発信システムを開発した。携帯電話から指定の電話番号にかけた顧客に対して、即座にメールで情報を流す仕組み。代理店を通じ、全国で販売する予定だ。

販促（POP）のチラシなどに電話番号を記載。顧客が懸賞やキャンペーンの情報を知ろうとその番号に電話をかけると、応募の完了や店の情報を知らせるショートメールを送る。電話は呼び出し音が鳴った後、自動的に切れる。

システムはNTTドコモとソフトバンクモバイル

ルの第3世代の携帯に対応する。利用料は月額5

万円から。すでに大手電機メーカーが採用しており、今後は外食チェーンなどにも導入を提案していく。

QRコードを携帯電話のカメラで撮影して情報を受け取るシステムが普

及しているが、高齢者を中心に扱いにくいともいわれる。

サンプラスはQRコードと併用できる新たなシステムとして店などに売り込み、新たな顧客を掘り起こす考えだ。